

# やすらぎのじどうもじをあなたに

## 六年目の3.11

時間は休むことなく時を刻み、東日本大震災から六年目を迎えました。

今年も石巻市役所が入るビルの一階、ヘイセイドラックストアさんの前で手書きのボランティアをさせていただきました。今年も六年目ということもあり、覚えていて毎年足を運んでくれる方がこんなにいらしたと

いうことに気付きました。「私、実は毎年来ていてもう六回目なんです、いつも無料で書いてもらってすみません。」

もちろんボランティアなんですから、そんな申し訳ない事なんてありません。常に何も出来ないけれど、いつも心寄り添えることが出来たらいいなと思っ

No. 13  
2017年4月1日発行  
発行者 夕深  
981-1107  
仙台市太白区  
袋原郵便局留  
問い合わせ先  
090-6221-6611

ます。今年も、馴染みのお客様がこんなにいらつしやつたんだ、とそんな嬉しい気持ちになりました。文字は、それぞれ、お客様が好きな文字、お孫さんがいらつしやる方は、当然のようにお孫さんのお名前がご希望の文字になり、その他、自分を支えてくれる文字や「ありがとう」という感謝の気持ちを表す文字も多くありました。私も書いていて嬉しくなる文字が並びました。中には九十三歳という高齢の方もいらつしやり、「また来年も来ますから！」そんな嬉しい言葉もいただきました。文字の中に人々の心をより一層強く感じる今、いつの間にか、三月十一日は石巻で手書きをし、皆さんにお逢いすることが楽しみになっています。



### 便利と引き換えに

私たちは、意識しないと分からないほど便利な生活をしていきます。便利すぎて麻痺していることさえ気付かないところもあるようです。一昔前まで、手作業だったものが、今は何でも機械化しており、何をするにもかかる時間が短縮されています。先日、ある美術館へ行つたときのこと、作家が当時の生活で使用したものの展示やその情景を思い起こさせる歴史に触れ、今の自分にはとても出来ないであろう

う生活感を感じました。寒ければ暖房がありボタン一つで部屋は暖まり、陽が沈めば電気をつけ、遠くにいる人とすぐに会話もできる。移動することすら容易ではなかった時代、歩いて峠を越すことなどは想像も出来ません。文明の発達とは人間にとって豊かさを求めて追求したその証かもしれませんが、その代わり、便利と引き換えに何かを失ってしまったことも否めません。そこで感じた時代に生きていたら、今の私はきっと生きれないだろう、と思うのは単なる不便だからで



ひくまんの  
ふくが  
やつて  
まかす  
うらな

はなく、本能的なところがどこか失われているかもしれないと感じたからです。人間が生きていくために「食べる」「寝る」と言う基本的なことを考えるより、「簡単に」「手軽に」がどこにも溢れています。生きるために食べることを思えば無駄なことが多すぎると言うことに気付きます。今の生活とかけ離れたお話かもしれませんが、生活のために「山に芝刈りに、川へ洗濯に・・・」今は、そんな必要も無くなりお店に行くとも何でも手に入り、洗濯は洗濯機が代わりにしてくれます。その分、時間ができたはずなのですが、何故

か忙しそうです。恵まれなるときには、小さな事にも大きな感謝の気持ちが自然と芽生えるのですが、こんなに便利で物が豊富にある時代で感謝する気持ちになることは難しいかもしれません。人は困ってどうしようもないときに何かを感じるきっかけが生じます。そんなときにこそ何かに感謝したり、心静かになることで便利と引き換えに心にかけていたものを取り戻すような感覚になれるのかもしれない。

□心身一如  
(しんしんいちによ)



こころとからだは一体である



じどうもじ展

今年も年に一度の「じどうもじ展」を開催予定です。

■場所 龍寶寺 (りゅうほうじ)

仙台市青葉区八幡4丁目8番32号

□五月三日(水)～五日(金)

午前10時～午後5時

(最終日は午後3時まで)

□四日午後2時から

フルート演奏 千葉展子さん

□ちびぐるみ展示

藤村みゆきさん

今年も「じどうもじ」と

「ちびぐるみ」のコラボで

七福神をテーマに開催いたします。

大河原町でイベント

「春風コンサート」

□とき四月九日(日)

午前10時～午後4時

□場所 繁昌院(東の寺)

柴田郡大河原町字町254

主催 ほんぼプロジェクト

大河原町青年会回河原

じどうもじ手書きもいたしますが、13時半からのコンサート内で繁昌院ご住職と対談も予定しています。

住まいるカフェさん

「ちびぐるみとじどうもじのコラボ展」予定です。

□住まいるカフェ北四番丁

仙台市青葉区木町通2-17 ナ

イスロイヤルタワー北四番丁

七月七日(金)～九日(日)

◆7日12時～17時

◆8日11時～17時

◆9日11時～17時

三日間とも手書き在廊します。

毎月の手書き 秋保木の家さんで

□秋保木の家

宮城県仙台市太白区秋保町

湯元馬乙2-1

『今後の予定』

◆4月30日(日)

◆5月28日(日)

◆6月25日(日)

◆7月30日(日)

◆8月27日(日)

◆9月24日(日)

◆10月29日(日)

毎月最終日曜日に手書きしています。

(10時半～15時)

■お問い合わせ先

☎090-6221-6611



Michi Project

この「じどうもじ新聞」はこれまでご依頼をいただいた方々やご縁をいただいた方へお送りしております。